

取引先の経営改善や成長力の強化

① ライフステージ別の長期資金残高（2019年3月末） 358億円

岩手県



ライフステージ別の長期資金

プロパー・制度資金	JA 信連	新規就農関連資金	農業近代化資金	負債整理資金
		93百万円	7,793百万円	2,725百万円
		/	アグリマイティー資金	/
			1,898百万円	
			農機ハウスローン	
	4,551百万円			
その他農業者向け資金				
6,226百万円				
金庫	農業者向け資金			
	2,737百万円			
日本公庫受託資金	青年等就農資金	農業経営基盤強化資金（スーパーL）		
	618百万円	4,587百万円		

その他農業関連資金

その他農業関連資金
1,651百万円

その他農業関連資金
2,950百万円

※上記残高は、長期資金(災害資金除く)のみを集計しているため、ディスクロージャー誌等の残高数値と異なります。

ライフステージ別に応じた支援事例

業種	-	使 途	運転資金・設備資金
経 緯 ・ 目 的	<p>個人営農から集落営農への転換が進んでいる現状に鑑み、集落等の団体を単位とした営農にかかる資金需要に積極的に応え、支援していくことを目的とします。</p> <p>また、農業融資の伸長を図るには集落営農の育成を図ることが急務であるとの認識のなか資金需要に対する低利融資が不可欠との判断により、育成の一助となればと行政である岩手県奥州市および金ケ崎町と協議のうえ奥州市および金ケ崎町が利子補給を実施する「集落営農支援資金」を2006年に創設しました。</p>		
効 果	<p>2018年12月末実績は以下のとおりです。</p> <p>1 奥州市 7件 58.7百万円</p> <p>2 金ケ崎町 1件 2.5百万円</p> <p>今後も資金需要に応えるための資金創設を検討していきます。</p>		